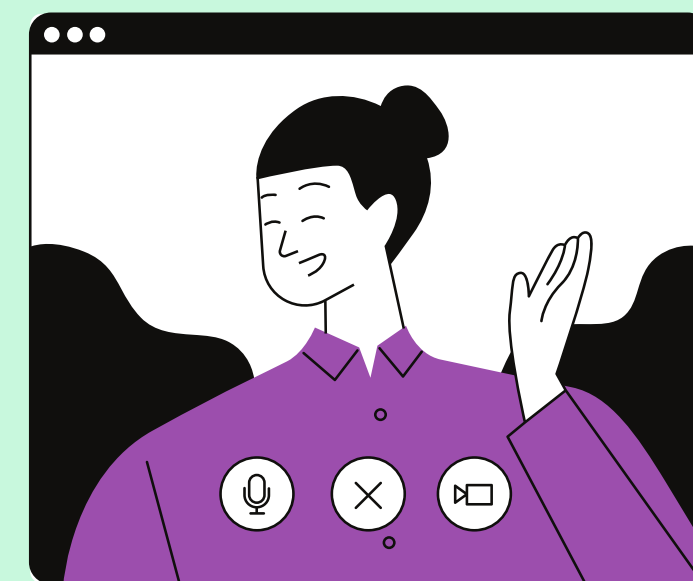


ノー密で濃密！ 社内コミュニケーション活性化プロジェクト



プロジェクトの 目的

厚生労働省の調査によると、テレワークは「通勤がないのが楽」「自由時間が増える」といったメリットがある一方で「社内コミュニケーションが減る」といったデメリットもあります。当社は少人数ということもあり、日頃から雑談が多くプロジェクトを進めるうえでも会話は欠かせません。コミュニケーション不足はモチベーションや作業能率の低下に直結する深刻な問題でした。また、当社初となる新入社員の入社も重なったので、テレワークでも濃密な交流ができるよう総務と広報が中心となり様々な交流企画を実施しました。

1

社員エンゲージメントの向上

2

運動不足やストレスなど社員の
在宅疲れ解消

3

新入社員のオンボーディング

Discord雑談チャンネル &ボイスチャットの活用

社員の声

LINEのスタンプ感覚でGIFを送れるのが盛り上がっている。

メールでのやり取りが煩わしいのでチャットくらい気軽だと助かる。

言語化が難しい時はボイスチャットを使えば出社時とあまり変わらない。

チャットツールDiscordでの雑談チャンネルの設置 & ボイスチャットを活用してコミュニケーションを活性化

■概要

日 時：2020年7月17日～現在

参加者：役員1名、全社員

内 容：

●雑談チャンネル → 誰でも自由に発言できるチャット。業務に関係ないことでもOK。

●ボイスチャット → テキストでの説明が長くなる時はボイスチャットを活用して音声で会話する。ゲーム専用ボイスチャットは勤務時間外にゲーム好き社員が集まる憩いの場になっている。

使用したツール・設備：Discord、インターネット環境

★チャット疲れにならないポイント

Discordはチャンネルごとに通知設定を変えられます。集中モードの時や勤務時間外など通知を受け取りたくない時は各自で設定を変えるようにしています。チャットのメリットである気軽さは取り入れながらも、**オンとオフの切り替えをすることで通知音によるストレスを軽減しています。**



VR花見の開催

社員の声

コロナ禍でイベントは諦めようとしていたけど、工夫次第で安全に行えると思いました。VR花見、場所取りもないし花粉症にも嬉しい。

テレワークと併用したインターンでしたが社内イベントにも参加することができて楽しかったです。

新鮮な体験でした。自粛疲れのストレス発散にはピッタリですね

凄く楽しめました。VRなら密を気にせず気軽に話ができるのがいい！

VRヘッドセットを活用したバーチャル上での花見。在宅メンバーと出社メンバーお団子を食べながら交流を深めました。

■概要

日時：3月26日(金)

場所：HappyLifeCreators 本社、社員の自宅

参加者：役員1名、出社社員1名、在宅社員2名、インターン学生1名

内容：VRChatの桜をテーマにした空間で会話やゲームを楽しむ。オフィスには桜の香りのアロマオイルを設置したアロマディフューザーを設置し、より臨場感のある体験を目指しました。

使用したツール・設備：VRヘッドセット（Oculus Quest）、VRChat（※）、インターネット環境

※VRChatとは

VRヘッドセット対応のソーシャルVRアプリ。

バーチャル空間で人やロボット、動物など好きなアバターに扮して、多人数でコミュニケーションできる。会話はもちろん、空間上に文字や絵を描いたり、ゲームをプレイしたりできるので**参加者同士が同じ空間に存在しているかのような臨場感が特徴。**



オンライン2周年イベント

メガネの発表とか
事前に見せたくない
ものがある場合は
オンライン便利
ですね。

オンラインでも、
ゲームが十分楽し
くていい気分転換
になったのでまた
やりたいです。

予想以上にオン
ラインでのボー
ドゲーム楽しか
ったです♪

当社の事業にちなんで各自お手製のスマートグラスを披露＆社長のプリントケーキを社員の自宅に宅配して試食

■概要

日 時：5月19日（水）

場 所：社員の自宅

参 加 者：役員 1 名、社員9名

内 容：社長挨拶、特製ホールケーキを社員全員の自宅に宅配し全員で試食、お手製スマートグラス披露＋社長賞の選定、ボードゲームのプレイ

使用したツール・設備：GoogleMeet、無線インターネット環境、はあっていうゲーム、Webルーレット



VRも楽しいけどこ
ういう記念イベン
トは顔が見えるツ
ールの方がいいと
思いました。

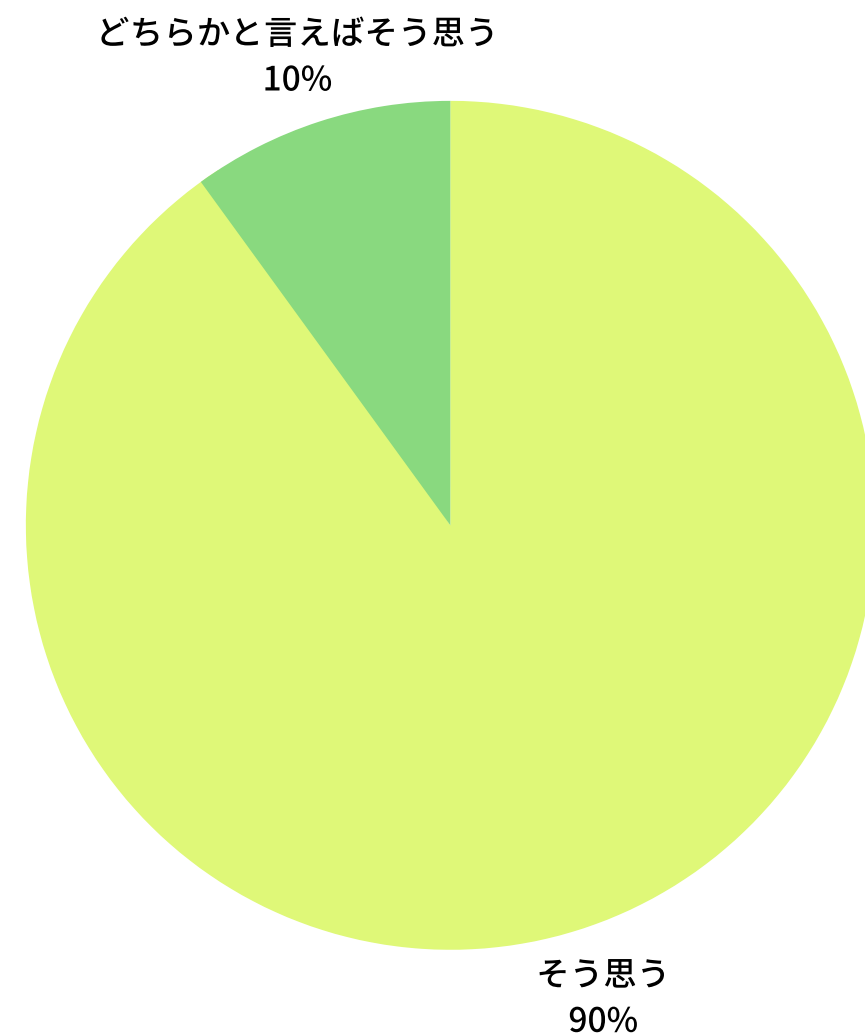
在宅でもやっぱり
顔見てた方が盛り
上がるなーと思
いました。

久しぶりに大笑い
ました。誰かと話
すだけでストレス
発散になるし定期
的にしたい。



取り組みの結果と今後の展望

Q.オンライン社内イベントやチャットツールの導入によりテレワーク中のコミュニケーション不足が解消されたと思いますか？



2021年6月実施社内アンケート
(21歳～46歳男女計10名)

入社して一ヶ月も経たないうちにテレワークになり、社員の方々と顔を合わせてコミュニケーションを取ることが少なくなったので、不安な気持ちもありましたが、オンラインイベントで社員の方々と仲が深まり不安もなくなりました。

2021年4月入社 信尾



今後

2021年4月に全社員にVRヘッドセットの貸し出しを始めました。在宅勤務での運動不足やストレス解消にゲームやトレーニングなど自由に活用してもらっています。

今後もコロナの流行状況に応じて、夏は花火、すいか割り、海水浴、秋は紅葉狩りなど季節や用途に応じてVRと会議ツールをうまく使い分けながら社内イベントを開催し、密を避けながら濃密な社内交流を目指します。

今後は自社で制作したVR空間での採用イベントにもチャレンジしたいと考えています。